

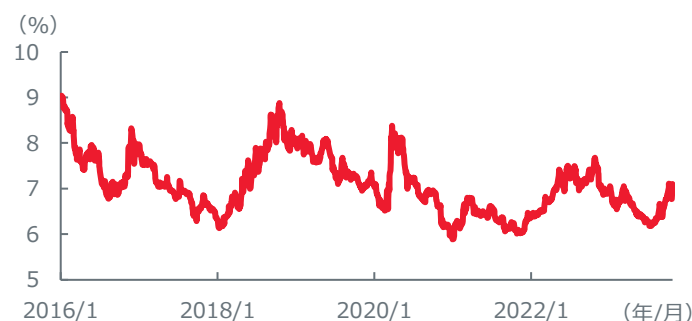
(対象期間：2023/10/16～2023/10/20)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移  
(2016年1月4日～2023年10月20日)

## 【株式市場】

週初16日は先週に引き続き大手配車・eコマース株が軟調に推移する中、株式市場は下落して始まりましたが、17日には再生エネルギー関連株への買いが入るなどことから反発しました。18日には総じて小幅な動きとなりましたが、19日には米国長期金利の上昇やインドネシア中央銀行（BI）が予想外の利上げを発表したことにより、金融、不動産株を中心に下落しました。20日は割安感などから大手銀行株への買いが入り小幅に反発しました。インドネシア株式市場は前週末比で下落しました。

2023/10/13	2023/10/20	変化率
6,926.78	6,849.17	-1.12%

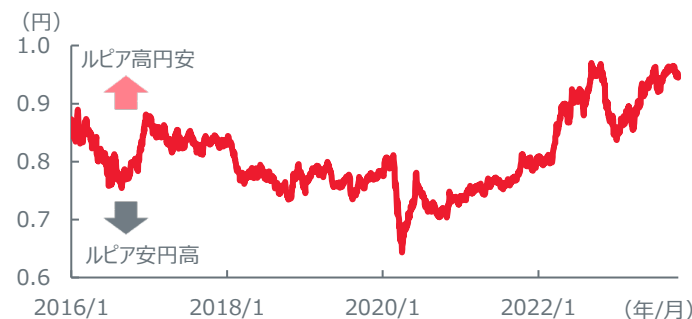
【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移  
(2016年1月1日～2023年10月20日)

## 【債券市場】

17日の国債入札は低調な結果となりました。当初予定額の19兆ルピアに対して、応札額は17兆ルピア、発行額は10.2兆ルピア（前回は9.3兆ルピア）と低調な入札となり、インドネシア10年国債の利回りはほぼ横ばいとなりました。19日はBIが予想外の利上げを発表したことにより、10年国債の利回りは20日にかけて上昇（価格は下落）しました。米国債の利回り上昇も影響し、インドネシア10年国債の利回りは前週末比で上昇しました。

2023/10/12*	2023/10/20	変化幅
6.785	7.102	+0.317

\*13日は参照データの取引量が十分ではなく価格および利回りの算出がなかったため、12日のデータと比較しております。

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移  
(2016年1月1日～2023年10月20日)

## 【為替市場】

16日のルピアは対米ドルで小幅に下落しました。18日アジア時間夜に米国の長期債利回りが上昇し米ドルが強含む流れを受けて、19日には多くのアジア通貨が対米ドルで下落しルピアも同様に下落しました。同日、BIが予想外の利上げを発表しルピアは一時的に対米ドルで上昇しましたが、翌20日は再びルピア安となりました。対円では、ルピアの下落が大きかったため円高ルピア安となりました。ルピアは前週末比で対米ドル対円ともに下落しました。

2023/10/13	2023/10/20	変化率
0.9541	0.9446	-1.00%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

## イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&amp;G社の子会社であるプルーデンシャル・アシュアランス社は関係がありません。